

# 共立女子短期大学 生活科学科 専任教員公募要領

## 1.採用職名

嘱託教員（教授、准教授または専任講師） 任期有り

※応募者の業績・経歴等を基に審査の上、適切な職位で任用します。

※雇用期間は1年契約。ただし、最大5年までの更新もあります。

## 2.募集人員

1名

## 3.専門分野

メディア・社会分野

## 4.所属学科

短期大学 生活科学科

## 5.担当科目

「ポップカルチャー論」「メディア社会論」「サステイナブル社会論」「ソーシャルメディア演習」  
「メディアカルチャー演習」「マーケティングリサーチ演習」「PC活用演習」「CG基礎演習」  
「サイエンスリサーチ演習」「フードメディア演習」「卒業研究（通年）」「キャリアデザイン演習」  
「チャレンジゼミナール」等の生活科学科専門科目

「基礎ゼミナール」「課題解決のためのリーダーシップ入門」等の教養教育科目

（※2027年度にカリキュラム改訂を予定しており、担当科目名称も一部変更の場合があります）

以上の科目から規定の年間12コマ以上（半期6コマ程度）を担当していただきます。

## 6.応募資格

・短期大学における教育の意義及び社会的責任について深い見識を有し、共立リーダーシップ教育に即した教育活動ができる者。

・教養教育科目および生活科学科専門教育科目に関わる企画・運営・実施（カリキュラム、入試問題作成等を含む）、各種委員会や広報活動、オープンキャンパス、高校訪問、進路指導等の業務を積極的に担う意欲がある者。

・本学の求める教員像については、次のリンクをご覧ください。

<https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/about/disclosure/info/hoshin/#02>

・以下の各号全てに該当する者。

- (1) 専門分野に関し博士の学位を有するもの（2026年3月取得見込みを含む）。またはこれと同等以上の研究能力、あるいは社会的業績を有する者。
- (2) メディア・社会分野における高度、かつ新しい知識と研究能力を有し、生活科学領域における教育に情熱を持ち、担当分野の講義や演習等において適切な指導ができる者。
- (3) 大学・短期大学における研究・教育歴を有する者が望ましい。

6. 採用年月日 2026年4月1日（予定）

## 7. 雇用条件

- (1) 雇用期間は1年契約。ただし最大5年までの更新もありえる。定年は65歳。
- (2) 給与等 本学規定によります。

## 8. 応募締め切り 2025年9月26日(金) 必着

## 9. 応募書類

- (1) 「教員個人調書」(本学指定様式、写真添付) 1部
- (2) 「教育・研究業績書」(本学指定様式・研究業績には概要と査読の有無を明記) 1部
- (3) 主要研究業績(論文・著書・作品・その他の業績資料) 10点以内(コピー可)
- (4) これまでの研究・業績概要・今後の研究計画(A4版1000字程度)
- (5) 生活科学科の教育に携わるにあたっての抱負(A4版1000字程度)
- (6) 最終学位証明書の写し1部
- (7) 「メディア社会論」シラバス(半期14回講義) 1部

## 10. 選考内容

- (1) 一次選考(書類審査)
- (2) 二次選考(面接、および研究・教育に関するプレゼンテーション、模擬授業)  
※二次選考の「研究・教育に関するプレゼンテーション、模擬授業等」を行っていただく場合は、その旨、連絡します。
- (3) 理事長面接(最終選考の対象者のみに実施)

※選考結果については、選考終了次第、個人調書に記載のメールアドレスに通知します。

※面接時の交通費・滞在費の支給はありません。

## 11. 応募書類提出先

〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋2-2-1

共立女子短期大学 生活科学科長室

※応募書類は簡易書留郵便とし、表に「メディア・社会分野教員応募書類在中」と朱記してください。

## 12. 問合せ先

共立女子短期大学 生活科学科長室 西悠(ニシ ハルカ)

TEL:03-3237-2652

e-mail: seikatsu@kyoritsu-wu.ac.jp

## 13. その他

・応募時に提出された書類に含まれる個人情報は、採用選考決定以外の目的には使用しません。採用内定者に対しては、採用手続きに個人情報を利用いたします。

・応募時または採用選考過程で提出された応募書類は原則として返却しません。採用活動終了後に本学で責任をもって破棄します。返却を希望する場合は、その旨記載ください。料金受取人払いで返却します。

・選考結果についての説明には応じかねますので、ご了承下さい。

以上